

みなさん
お疲れさま
でした!



セントラルサーキット 第2回夏祭りフェスティバル

『全日本鉄人自動車競走』

GTクラスRESULT



1位

オートセレクト
イエローシャークGT-R

澤英一郎/澤誠二郎

タイムアタック 1分23秒942
3時間耐久 2位・3時間29秒220 (100ラップ)
ゼロヨン 10秒949
総合ポイント 58

セントラルを知り尽くしたオートセレクト澤兄弟が高い完成度を誇るR33を駆り、予想外の圧倒的な速さで総合優勝を飾った。サーキット仕様で10台台つのが凄い!



2位

ウエスティンADVAN
オモP/兵頭信一/脇坂薫一

タイムアタック 1分30秒122
3時間耐久 1位・3時間15秒277 (100ラップ)
ゼロヨン 13秒463
総合ポイント 40

3時間耐久ではライトウェイトNAのアドバンテージを最大限に生かして見事優勝。…ただゼロヨンはシビクじゃ、やっぱりツラかった?



3位

ネットワークSEI
シルビア

大井貴之/日浦忠行/加藤雅也

タイムアタック 1分28秒975
3時間耐久 3位・3時間44秒112 (100ラップ)
ゼロヨン 13秒148
総合ポイント 40

セントラルGTでも活躍中のシルビアを持ち込んできたのは兵庫県にあるネットワーク。しかもドライバーにあの大井貴之氏を迎え、堂々の総合3位をゲット!



4位

サンラインSEI
セフィーロ

福田大二郎/小林日雄/佐藤素容

タイムアタック 1分29秒882
3時間耐久 4位・3時間1分35秒385 (96ラップ)
ゼロヨン 12秒641
総合ポイント 36

SRをエンジン搭載したセフィーロで見事4位に入賞したのはオプション2チーム。福田大二郎と小林日雄という豪華メンバーで安定した速さを見せていたゾ。



5位

TRIAL 32GT-R

牧原道夫/嶋伸直樹/谷本真一郎

タイムアタック 1分27秒675
3時間耐久 12位・3時間1分32秒417 (88ラップ)
ゼロヨン 12秒422
総合ポイント 28

5位の「トライアルとしりチーム」はタイムアタック、ゼロヨンと上位に位置していただけに3時間耐久での12位が痛かった。マッキー牧原さん、超マジでした。

- | | |
|-----------------------------|--------|
| 6位 P4C4 ZZ号 | 16ポイント |
| 6位 ファクターグループGT-R | 16ポイント |
| 8位 AHY筆自動車SプラウドAZZ | 12ポイント |
| 9位 真夏のロータリーFC | 10ポイント |
| 10位 夏風のロードスター | 6ポイント |
| 16位 チーム・ザ・丸毛〜セントラルの狼?羊?EP82 | 1ポイント |



ムツチャ
コワッ
やつぱりタービン
がもたんかったな

ブッワレたマシンをコントロールして、なんとかピットまで戻って来た井上サン。
さあショーマールモーターは度も走ることもなくリタイアしてしまうのか?

PM 12:35
これで万事休すか?とチーム・ザ・丸毛スタッフが全員がガックリする中、井上サンの「NAにしてなんとか完走しようやないか!」の一言でピットが動いた。
急ぎよインタークーラーの配管を塞ぎNAに。だがタメージを受けおそらく3気筒化(?!し、さらに1.8mmガセット仕様のローコンプNAエンジンではとてもまともに周回できるハズがない。



オイラはもう乗られへんやろうか?
乗ってみるか? 途中で止まるゾ
リーダー ただでさえみんなの迷惑になるのに...
オイラ今回全然活躍してないやけど

NAにすんのもラクちゃうで。しかしまあ消極的な作戦でんあ
じゃ頼んだよ帰ってくればいいんだから

そこでミートインングの結果、同1ドライバーが1時間以上走れないというルールをクリアするために、井上サンのピットイン後、できるだけ走らせたくなかつたリーダー、ショーマールモーターが1周だけコースインしてすぐピットに入る。あとは計4回のピットイン義務をクリアし、トップがチェッカーを受け直前にコースイン、コース上にいれば、なんとか完走扱いで1ポイント獲得できるというワケだ。しかし、この作戦で...
オイラ今回全然活躍してないやけど



オイラ今回全然活躍してないやけど
オイラ今回全然活躍してないやけど



PM 2:40
そして作戦通り、トップを走るCWESTが3時間突入3分前に井上サンがまたまたコースイン。
うひゃッスピード差有り過ぎ!
このE.P止まってるみたい!
すみません迷惑おかけしてます!
まだ走ってたんかコレ??



PM 5:00
最後の種目はゼロヨン。しかしこのマシンではまともにも走るワケがない。



白煙を上げての走行で他車の大ひんしゆくをかいながらもなんとか感動のゴール。
結局ショーマールモーターは3時間耐久レースをたつたの1ラップとゼロヨン一本のみの走行に終わった。この日のために新調したレーシングスーツはつらいなんだったのだ。最後まで中途半端すぎたゾ、ショーマールモーター!



完

99.11カーロード